



清須市

令和2年2月1日
発行：愛知県清須市議会
編集：議会広報特別委員会

第56号

議会だより

祝 清須市 成人式

主催 清須市・清須市教育委員会



— 主な内容 —

- 常任委員会の審査報告… 2
- 議員12名の一般質問… 5
- 議決状況… 11
- 市に望むこと… 12

成人式実行委員会 委員の皆さん

春日公民館

付託
案件

常任委員会の審査報告

福祉委員会

12月11日、16日に委員会が開催され、付託議案の審議が行われました。採決の結果については、全議案とも全員賛成及び賛成多数により可決しました。
以下が、主な質疑等です。

印鑑条例の一部を改正する条例案

問 印鑑証明のコンビニエンスストアでの発行業務は、どこで契約するのか。

答 地方公共団体システム機構と契約を締結します。

問 利用できる時間帯は。

答 午前6時30分から午後11時までです。

工事請負契約(仮称)西枇杷島児童センター新築工事)の一部を変更する契約の締結について

問 汚染土の処理を今回の方法に決定した経緯は。

答 土壌汚染対策法に従い、工事の進捗、工期、安全面を考慮した上で現場搬出し、適正に処理することを決定しました。

問 工事の監督業務は、市の建設工事監督要領に規定されている

答 2週間に1回、定例の工事打合せ会議を開き、発注者、請負者、施工監理者の3者で工程、施工状況等の共有を行っています。

問 土壌汚染に関して適正に処理し、安全に施工されたことを利用者に周知するのか。

答 児童館利用者に対し、新児童センターの館内掲示等でお知らせすることを検討しています。

問 西枇杷島児童館の跡地の利用予定は。

答 令和2年度については、国勢調査事務で使用することとしています。

と思うが、今回の工事では発注者として、どのように関わっていたか。

答 2週間に1回、定例の工事打合せ会議を開き、発注者、請負者、施工監理者の3者で工程、施工状況等の共有を行っています。

問 土壌汚染に関して適正に処理し、安全に施工されたことを利用者に周知するのか。

答 児童館利用者に対し、新児童センターの館内掲示等でお知らせすることを検討しています。

問 西枇杷島児童館の跡地の利用予定は。

答 令和2年度については、国勢調査事務で使用することとしています。

問 仮設児童館調査費を計上した経緯と内容は。

答 老朽化した清洲児童館の建て替えは、近隣の西清洲ポンプ場整備事業計画を踏まえた上で、現在の位置に建て替えることを決定したことに伴い、仮設児童館が必要となるため、その候補地を検討するための調査費を計上しました。

問 今回実施する電算システム改修の内容は。

答 現在、国保番号は世帯番号となっていますが、これに2桁の枝番号を付け、個人番号

工事請負契約の一部を変更する契約の締結について、2日間にわたる審議が行われた理由

本議案の審議資料に不足不備があり、正確な資料及び説明を求め審議未了としました。議会運営委員会承認後、再提出された資料を持参し、現地を確認。その後審議を改めて行い、全員賛成で可決となりました。

福祉委員会の委員長報告において、「今後は、合理的で効果的な予算執行におけるガイドラインについて上位団体や近隣自治体の運用を調査研究し、その必要性を十分認識し、市民の皆様様に安心、信頼していただける公共の福祉の実現のため、より一層の責任感を持って職務に精励されま

すことを強く要望します。」との委員会要望決議を申し上げます。

令和元年度一般会計補正予算(第6号)案
歳出

問 仮設児童館調査費を計上した経緯と内容は。

答 老朽化した清洲児童館の建て替えは、近隣の西清洲ポンプ場整備事業計画を踏まえた上で、現在の位置に建て替えることを決定したことに伴い、仮設児童館が必要となるため、その候補地を検討するための調査費を計上しました。

令和元年度国民健康保険特別会計補正予算(第2号)案

問 今回実施する電算システム改修の内容は。

答 現在、国保番号は世帯番号となっていますが、これに2桁の枝番号を付け、個人番号

と対応させることで、将来マイナンバーカードが被保険者証の代わりになるよう改修するものです。

清洲総合福祉センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例案

令和元年度介護保険特別会計補正予算(第3号)案

委員長	飛永 勝次
副委員長	下堂園 稔
委員	伊藤 嘉起
委員	加藤 光則
委員	岡山 克彦
委員	富田 雄二
委員	山内 徳彦

建設文教委員会

12月12日、委員会が開催され、付託議案の審議が行われました。採決の結果については、全議案とも全員賛成により可決しました。
以下が、主な質疑等です。

公の施設の指定管理者の指定について

令和元年度一般会計補正予算(第6号)案

問 審査において、評価委員12名のうち1名だけが60点以下を付けた理由は。

答 委員が施設全体を厳しい視点で評価したものと考えます。

問 厳しい評価をした委員は60点よりもかなり低い評価だったのか。また、カルチバ新川も同一の委員が低い点数の評価だったのか。

答 非公開の審議会であるため、その詳細内容については公開できないものと考えています。

歳出

問 私立学校等振興費の施設等利用費の内訳等は。また、保育園も含むか。

答 満3歳児の受け入れや私立幼稚園12園の授業料等の値上げによる増加。転入等による約60名の増加と副食費補助の約80名分を見込んでおり、私立幼稚園分のみです。

問 私立幼稚園が値上げを行う場合、便乗値上げ等のチェックは可能か。また、値上げについて容認するしかないのか。

いのか。

答 国の示す限度額の範囲における値上げであり、市が値上げの理由を把握することは難しいと考えます。値上げの理由は、幼稚園教諭の処遇改善、施設整備等、園児のためのもとの認識しています。

問 小・中学校就学援助費の増額と人数は。

答 額改定による引き上げ額や増加分であり、2学期末の支給見込における前年度との比較は、小学校で約40名、中学校で約10名の増加となっております。

問 入学前支給の時期は。

答 昨年度は3月中旬の支給でしたが、要綱の改正を行い、2月中旬に支給したいと考えています。

問 東京2020オリンピック費の内訳は。

答 聖火リレーを盛り上げるためのPRグッズとして、のぼり旗、

横断幕、ポスター等の購入です。また、市内外からの観客とテレビ撮影が見込まれるため、スタート地点である清洲城周辺の樹木等の整備と、県実行委員会への負担金です。

令和元年度水道事業会計補正予算(第1号)案

令和元年度下水道事業会計補正予算(第1号)案

委員長	八木 勝之
副委員長	岸本 洋美
委員	浅井 泰三
委員	高橋 哲生
委員	小崎 進一
委員	大塚 祥之
委員	浅野 富典

委員会終了後、学校施設長寿命化計画に基づく大規模改修工事を終えた春日小学校を視察しました。



春日小学校視察

総務委員会

12月13日、委員会が開催され、付託議案の審議が行われました。採決の結果については、全議案とも全員賛成により可決しました。
以下が、主な質疑等です。

**西春日井広域事務組合
規約の変更について**

急病院になっていま
す。

問 2次救急病院の設
置基準はあるのか。

**令和元年度一般会計補
正予算(第6号)案**

答 明確な基準はあり
ませんが、地域の実情
に応じて認められた医
療機関です。

歳出

問 財政調整基金費を
増額することができた
理由は。

※2次救急とは

入院や手術を要する
救急患者に対する医療
であり、広域でいくつ
かの病院が当番方式に
より救急医療を行って
います。

答 今回の補正では、
人事院勧告影響分以外
の人員費について、約
5千万円の減額となり
ました。この減額分が
影響したことにより、
歳入・歳出補正上で歳
入超過となった614
万7千円を財政調整基
金に積み立てることと
しました。

尾張西北部広域2次
救急医療圏に属する西
春日井地域において
は、済衆館病院とはる
ひ呼吸器病院が2次救

市議会議員の議員報
酬、費用弁償及び期末
手当に関する条例の一
部を改正する条例案

特別職の職員で常勤の
ものの給与及び旅費に
関する条例の一部を改
正する条例案

職員の給与に関する条
例の一部を改正する条
例案

会計年度任用職員の給
与及び費用弁償に関す
る条例の一部を改正す
る条例案

委員長	白井 章
副委員長	松岡 繁知
委員	天野 武藏
委員	成田 義之
委員	久野 茂
委員	林 真子
委員	野々部 享
委員	松川 秀康



2次救急病院(はるひ呼吸器病院)

特別委員会の 報告

**議会改革
推進等調査
特別委員会**

令和元年12月19日開催

議会改革のさらなる推進
を図るため協議、検討を続
けています。開かれた議会
の実現のため、今後も引き
続き配信をはじめとした協
議をしていくこととしてい
ます。

委員長	飛永 勝次
副委員長	松川 秀康
委員	天野 武藏
委員	白井 章
委員	伊藤 嘉起
委員	下堂園 稔
委員	山内 徳彦
委員	松岡 繁知

訂正とお詫び

第55号 7ページ 1段目 答の3行目
「市民課が、6千743件」を「市民課が、6万743件」に訂正して、お詫び申し上げます。

特定空家対策



成田 義之議員

すれば、固定資産税の軽減措置は受けられなくなりませんが、税収の見込みはどのくらいになりますか。

④特定空家問題は、将来のあるべき都市計画を作成するにあたり、都市計画課が担当すべきではないですか。

税及び都市計画税の合計額を試算しますと、約16万4千円増となる見込みです。

④より一層円滑に事務を進める上で、今後どの部署が所管していくか検討しなければならぬと考えています。

● 会計管理者 その他の質問

問 空家等対策の推進に関する特別措置法により、景観を損なったり生活環境の保全を図るため、市区町村長が除却、修繕、立木・竹の伐採など必要な措置をとるよう助言、指導、勧告及び命令をすることができるとなりました。そこで、お伺いします。
①今までに特定空家として命令等をした空家は何軒ありますか。
②市内で特定空家と思われる空家は、およそ何軒ですか。
③特定空家として認定

答 ①平成30年度に空家等対策協議会において、4軒が認定され、4件に対し助言・指導を行いました。4軒が認定され、4軒が認定された4軒の平成31年度固定資産



マイ・タイムラインの導入活用



飛永 勝次議員

「遅れゼロ」の効果は期待されず。災害リスクの再認識と自助、共助の取り組みとして大変有効です。マイ・タイムラインの検討にあたっては、住民一人ひとりが自分自身の置かれている環境を踏まえ、自分自身に合った避難行動を自ら検討することが重要になります。

本市としては、マイ・タイムラインの検討が進むようハザードマップ活用の周知啓発、避難勧告等の避難情報の正しい理解の啓発などマイ・タイムラインの検討を推進する情報提供の充実を図っていきます。また、小中学校においては、防災教育に取り込

問 マイ・タイムラインとは、災害に対し、家族構成や生活環境に合わせ事前に一人ひとりの避難行動計画を時系列で作成するものです。東京都では、全小中学校と高校の児童生徒に配布され、防災教育が進んでいます。本市における導入と活用は。

答 マイ・タイムラインは住民一人ひとりのタイムラインであり、災害発生時の行動チェックや判断のサポートツールとして活用され、



- 情報発信のあり方と発信力の強化
- 災害時の情報発信
- 高齢者の災害時避難誘導のあり方

高齢者を地域で支えるために

岸本 洋美 議員



問 ①介護支援ボランティアポイント事業の実施について

高齢者が地域でボランティア活動に従事することにより、社会参加や地域貢献を促すとともに、本人自身の介護予防につながるとして、ポイントを付与する「介護支援ボランティアポイント事業」を多くの自治体が実施しています。本市のお考えを伺います。

②認知症「チームオレンジ」の構築について
これまで養成してきた「認知症サポーター」の活動促進事業として、

認知症の人やその家族のニーズに合った支援を、今後どのように取り組んでいかれるのか伺います。

●防災とコミュニティ
その他の質問

②今年度中に「認知症サポーター」のスキルアップ講座を開催し、今後どのように活動できるかを検討していきます。

答 ①すでにボランティアを実施されている方にポイント付与等のご意見を調査していくとともに、シルバー人材センターに委託している家事サポーター事業の検証、他市町の先進事例を調査・研究していきます。



特別養護老人ホームで地域のボランティアと高齢者が交流する様子

特別な配慮を要する
児童生徒への支援拡充

林 真子 議員



問 配慮を必要とする児童生徒への対応について、現状と課題について伺います。

①インクルーシブ教育について
②外国人児童・生徒への対応
③不登校児童・生徒への対応

答 ①支援計画を策定し、小中継続した支援を行ってまいります。
学校内の支援体制を整備するとともに、教員の専門性の向上を図り、個々の障がいに応じて

必要な配慮が適切に行われる必要があると考えます。

②現在18人の児童生徒が日本語指導を受けています。県派遣の担当教員が巡回し、別室で指導しています。

また、授業中に付き添い、聞き取れない言葉を教えていきます。翻訳機を使用することも可能ですが、指導体制の確保が課題です。
③市内小・中学校の不登校・不登校傾向の児童生徒は、10月末で106人です。
家庭訪問の実施、電話や家庭までの迎えなど、不登校傾向の早期から登校に向けて努めます。

また、スクールカウンセラーの指導を受けさせること、適応指導教室の紹介、別室指導など個々に合わせた指導を行っています。

●子ども・若者への総合的な支援策
その他の質問



令和元年度清須市青少年健全育成大会

生活困窮者自立支援制度の取り組み

白井 章 議員



問 生活困窮者自立支援法に基づき、必須事業の「自立支援相談事業」と「住居確保給付金」は

平成27年4月から、また、任意事業の「子ども学習支援事業」は平成30年から実施されています。

答 「自立支援相談事業」は、事業開始から平成30年度までの4年度間に317件の相談を受け、情報提供が96件、

生活保護申請51件、残り170件は自立支援プランを作成し支援の結果、就労等により自立が113件となりました。

また、「住居確保給付金」は、32名の給付に対し自立が25名でした。いずれも一定の成果は上がっていると考えています。

「子ども学習支援事業」については、生活保護受給世帯等の生活困窮世帯の中学生・高校生を対象に実施し、平成30年度は、中学生10名、高校生2名が支援を受け、うち中学3年生の4名全員が進学しました。本年度は子育て支援課と連携し、ひとり親家庭等の中学生、高校生も参加しています。

法改正では各事業の支援強化が求められており、改正内容に沿った各種事業の強化に努めるとともに、市役所内外の各種関係機関との連携を強化し、適正な実施に努めていきます。

◆相談支援の流れ

- ①お電話をしていたら、相談日時・場所を決めます。
- ②相談支援員が、お困りのことをお聞きします。
- ③継続的支援が必要な場合は、支援プランを作成します。
- ④支援計画に基づき経済的自立・日常的自立・社会的自立を目指して支援を行います。



小・中学校におけるICT教育の推進

小崎 進一 議員



問 ①パソコンの他には、どのような機器が導入され、活用されていますか。また、教職員からの意見等はありませんか。

答 ①各教科、各単元が必要に応じて書画カメラや電子黒板を使用し、子どもがより関心をもつような授業を行っています。先生方からは、指導者用パソコン

②機器を活用した教育の内容が重要と考えますが、そのための方法など考えはありませんか。

などの端末や書画カメラ、プロジェクターなどをより多く整備してほしいといった要望があります。

②先進校の取り組みを参考として、有効な活用を学校とともに研究していきます。また、本市の小・中学校の教員の資質向上に努めていきます。



電子黒板

- 河川増水時の対策
 - 災害時における非常用電源確保
- いと考えています。
- その他の質問

高すぎる国保税の実態と 取り組むべき課題

加藤 光則 議員



問 今でも高い国民健康保険税をさらに引き上げていくことは、傷口に塩を刷り込むようなものです。市民の生活を守るために負担の軽減を求め、以下伺います。

- ① 平均保険税率の増加額と伸び率について
- ② 65～74歳の割合について
- ③ 軽減世帯(2割・5割・7割)の実態と推移について
- ④ 「社会保障」としての国保に対する財政運営の取り組みについて

答

① 平成29年度から令和元年度の3年間の増加額は、一世帯当たり1万2千623円で8.95%、一人当たりでは、1万1千122円で12.98%の増加です。
② 令和元年度10月末で全体の約41%です。

③ 平成29年度3千658世帯、全体の40.7%、平成30年度3千678世帯、全体の42.3%、令和元年度3千700世帯、全体の43.5%で、年を追うごとに、増加しています。
④ 適正な軽減を適用するため未申告者の解消、医療費の抑制のため特定検診及び特定保健指導の受診率の向上に努め、ジェネリック医薬品の使用促進に関する周知活動などを行っています。

その他の質問

● リスクマネジメントの整備・運用と内部統制

◇国民健康保険の推移 (各年度調定額)

年度	世帯数	被保険者数	1世帯あたり 平均保険税	1人あたり 平均保険税
29	9,282	15,276	140,923 円	85,628 円
30	9,013	14,536	148,919 円	92,337 円
元	8,807	13,977	153,546 円	96,750 円

※各年度、本算定時

防災

下堂 蘭 稔 議員



問 ① 災害がれきやゴミの搬出先と最終処分場について

② 地域福祉避難所の開設について

② 地域福祉避難所は、避難所生活において、特別な配慮を必要とする方を対象とする避難所であり、アルコ清洲を指定しています。
開設については、通常の避難所の開設とは異なり、特別な配慮を必要とする方に優先して避難していただく必要があることから、被災者の直接の避難を予定していません。

答 ① 名古屋市は災害廃棄物の受け入れは認めておらず、処分場の確保は本市の課題となっていました。平成30年10月1日に、現在不燃ゴミの最終処分を委託している民間事業者グループ企業と災害廃棄物の処理に関する基本協定を締結したところです。



自然災害への備え

浅井 泰三 議員



問 災害に強いまちづくりのため、以下伺います。

- ①各地域の自主防災活動の温度差や共助などの実態
- ②被災時の屋根シート張りや簡易トイレ等の実地訓練
- ③東海豪雨を風化させない施策と学校に避難者の自販機設置

答 ①平成30年度の自主防災訓練は38ブロック中31ブロックで実施され、約3千700名が参加しています。また、

防災資機材の購入34件と消火器の薬剤詰め替え28件の実績があったものの、地域間格差があり、啓発・支援を行います。

②防災リーダーフォーラム・アップ講座において、屋根のブルーシート張りや簡易トイレの作り方の講義を実施しましたが、実地訓練は行っていません。火災時の避難方法などを含め、実践

で役立つ講義内容を心掛け、市民一人ひとりの防災力向上に努めます。

③20年の節目にあたり、防災講演会や自主防災訓練、側溝の一斉清掃、成人式や学校で、語る会の映像・紙芝居で啓蒙啓発を行います。

また、学校への自販機設置は、効果はあるものの課題も多いためよく検討をする必要があります。



マンホールトイレ

非常食の必要量の確保と食品ロスを防ぐストック法

山内 徳彦 議員



問 台風等により給食センターの機能が停止し、学校給食が提供できなくなった場合のために非常食を備蓄し、それを定期的に防災給食として提供することで、子どもたちの防災教育の場を設けることができると考えます。それにより、発災時、非常食に対するストレスや抵抗感を減らすことができるのではないのでしょうか。

また、多くの非常食の消費期限が5年であることから、市内小中学生5千600名×5年分

で2万8千食の備蓄を増やすことができます。これを避難所となる各学校の2階以上の場所に分散備蓄することで、水害時水没することなく、備蓄倉庫からの輸送の手間が省け、安全かつ効率的な備蓄が可能となるはずです。発災時には市民の非常食としてすぐに使用でき、非常に効果的と考えますが、非常食の共有に対する本市のお考えは。

答 非常用食料と学校給食の共有は今のところ考えていませんが、今後、調査・研究していきます。

非常用備蓄種類と各避難所の備蓄量

	新川ふれあい防災センター	その他の避難所
クラッカー	15,000食	各420食
ハーベスト	5,800食	—
ビスコ	15,000食	—
アルファ米	800食	—
おこげ	6,600食	—
飲料水	6,400本	各300本

備蓄目標：105,900食

・人口の約30%を避難者と想定し
5食を乗じた103,500食に帰宅困難者800名(2,400食分)を合わせた数
※備蓄目標期限 令和10年度

子どもたちへの郷土の歴史に関する教育

松川 秀康 議員



問 子どもたちが本市の歴史的資産についてしっかりと学び、我が郷土に誇りを持てる大人となれる教育環境を与えることが大切です。

小・中学生を対象とした郷土史の学習機会の提供は考えていませんか。

答 小学校では、教育課程の見直しが行われ、地域社会における災害及び事故の防止に関する学習時間が増えたため、これまでの「のこ

の」の単元がなくなり、地域の文化財、年中行事などについての学習は行われなくなりました。本市では学校週5日制の実施に伴い、合併以来、土曜子ども教室(サタデーキッズクラブ)を実施しています。自主

性、創造性、社会性が身につくような、学校、家庭で体験できないような文化等の教室を開設しています。これらを継続しつつ、子どもたちが学ぶ場所を提供していきます。



社会科副読本の「のこしたいもの、つたえたいもの」のページ

あいち朝日遺跡ミュージアムのにぎわい創出と動線整備

大塚 祥之 議員



問 あいち朝日遺跡ミュージアムが2020年11月にリニューアルオープンします。現在建設中の資料館には重要文化財を中心とした出土品を展示、屋外には竪穴式住居や高床式倉庫、環濠や方形周溝墓などが復元展示され、オープンに向けてますます期待がもてるものとなります。

そこで、にぎわい創出の現状と動線整備の計画について伺います。

答 来年1月に歴史資料展示室で、朝日遺跡の姿やあいち朝日遺跡ミュージアムを紹介し、さらに、清洲市民センターにおいても、弥生時代や朝日遺跡を題材にした創作落語を上演予定です。市内の児童生徒の学習の場として活用

料展示室で、朝日遺跡の姿やあいち朝日遺跡ミュージアムを紹介し、さらに、清洲市民センターにおいても、弥生時代や朝日遺跡を題材にした創作落語を上演予定です。市内の児童生徒の学習の場として活用できるよう調整を図り、にぎわい創出に向け、これからも愛知県と連携した事業展開ができるように努めていきます。また、遊歩道のコースとして県道を西田中交差点と市民センター前の2箇所で横断することとし、両施設を回廊状に結び想定で、開館に合わせ動線を整備する計画となっています。

その他の質問

● 枇杷島停車場線の整備



建設中のあいち朝日遺跡ミュージアム

12月議会定例会で審議した議案

定例会は、2日から19日までの18日間の会期で開き、初日に市長提出議案の上程・説明があり、諮問案件である人権擁護委員候補者の推薦1件については、同日、適任と決しました。

また、その他の議案については、9日に各所管の常任委員会に付託しました。

最終日には、それぞれの常任委員会の審査結果について委員長から報告があり、採決の結果、全議案を原案どおり可決しました。

12月議会定例会議案の議員賛否一覧 ○・・・賛成 ×・・・反対

審議結果と会派・議員名 議案	審議結果	清政会										公明党		市清クラブ		新世代		無所属					
		成田義之	久野茂	伊藤嘉起	八木勝之	岡山克彦	野々部享	小崎進一	浅野富典	下堂園稔	富田雄二	松岡繁知	岸本洋美	林真子	飛永勝次	浅井泰三	白井章	高橋哲生	大塚祥之	松川秀康	山内徳彦	天野武蔵	加藤光則
人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて(佐藤 清明氏)	適任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
印鑑条例の一部を改正する条例案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
清洲総合福祉センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
西春 日井広域事務組合規約の変更について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
工事請負契約((仮称)西枇杷島児童センター新築工事)の一部を変更する契約の締結について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公の施設の指定管理者の指定について(夢広場はるひ)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公の施設の指定管理者の指定について(カルチバ新川)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和元年度一般会計補正予算(第6号)案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和元年度国民健康保険特別会計補正予算(第2号)案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
令和元年度介護保険特別会計補正予算(第3号)案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和元年度水道事業会計補正予算(第1号)案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和元年度下水道事業会計補正予算(第1号)案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※久野茂議長は採決に加わりません。

議会として市長に要望書を提出しました

契約業務、契約に基づく工事等の施工に関するチェック機能を持つ部署の設置を求める要望書

清須市では現在、予算を持つ事業課が設計管理業務、契約業務、契約に基づく工事施工等を行っている。しかし、こうした工事施工に関する契約等については、専門知識を持ち、業務内容を十分に理解した上で業務を遂行する必要があると考える。

図らずも令和元年9月議会定例会、今12月議会定例会において、工事請負契約の締結議案や工事請負契約の一部を変更する契約の締結議案について、事前の調査不足、設計管理者あるいは施工業者との連絡、連携、調整の不足などの事案が見受けられたところである。

この原因の一つとして、予算を持つ事業課で専門知識に十分明るくない職員が事業を進めていかなくてはならない状況がある。

そこで、契約業務、工事施工等に関する専門知識を有し、工事等の施工に関しチェック機能を持つ部署があれば、事業課はその都度、相談をしたり、指導を受けたりしながら、業務を遂行していくことができる。また、契約や工事施工等に関する業務は、関係法令の遵守は当然のことながら、やはり専門知識と経験が重要である。

これらのことから、契約を始め、工事施工等の専門知識を有し、チェック機能を持つ部署の必要性を認識いたし、市長に対し強く要望するものである。

令和元年12月19日

愛知県清須市議会

清須市長 永田 純夫 様

◎通告された議案質疑

12月9日に1人の議員が質疑を行いました。

加藤光則議員 ○西春日井広域事務組合規約の変更について ○公の施設の指定管理者の指定について



古城小学校
水井 香遥

私は不審な人が増えてきている今、あることに着目することが大切だと思いました。それは、近隣住民とのコミュニケーションです。不審者が増えると、①不審者情報が出る②子どもが大人を警戒する③コミュニケーションが減る④周りの目が行き届かなくなる、というループができてしまいます。このままでは、子どもの危険が増え続けてしまいます。そこで、私は近隣住民とのコミュニケーションが大切だと思い、交流の場が必要だと考えました。例えば、子どもからお年寄りの人たちが参加できる集会を開いたり皆が集える場所を作ったりして、気軽に楽しめる場所があることも良いと思います。市民の人たちが、信頼し合い協力していくことによって、安心して生活できる明るい未来を築いていけると私は信じています。どうにか、よろしくお願ひします。



清洲東小学校
堀尾 龍ノ介

僕は小学二年生の頃から、清洲ジュニアソフトボールクラブに入っています。そんな僕が清須市に望むことは、子どもが野球やサッカーができる広々とした場所があることです。

僕の家は近くに公園がある。いくつかの公園では、「フエンスにボールを当てることを禁止する」という貼り紙がよく見られます。そのため、バツティング練習など、力いっぱいボールを使った練習ができないことが残念です。そこで、休みの日には、お父さんと安全で安心して練習ができる公園を車を探し回って、清須市以外のグラウンドで練習しています。

ぜひ、清須市にも、広くて高いフエンスに守られている安全な練習場を作ってほしいです。



星の宮小学校
植野 さら

私が清須市に望むことは、防災に力を入れることです。災害は、いつ、どんな規模で起こるか分かりません。私たちが住んでいる清須市に災害が起きてもおかしくありません。だから、大きな災害が起きても、被害が大きくならないようにしたいです。それを実現させるには、より多くの人が避難でき、大規模な台風や地震でも壊れない丈夫な避難所や、洪水の時に避難できる高台が必要です。

清須市は、庄内川・新川・五条川と3つも大きな川があります。過去に起きた東海豪雨を経験した方たちは、もうあのような経験をしたくないと思います。そのためにも、安心・安全な清須市を目指したいと思いました。

ぜひ、清須市に避難所や高台を造ってください。



桃栄小学校
野口 智世

私は、清須市に子どもからお年寄りが集まることのできる場を増やしてほしいです。お年寄りは、いろいろな経験をされてきています。私たちがお年寄りの話を聞くことは、これからの生活に生かせると思うからです。そして、お年寄りも、私たちと話したり、交流したりすることで、元気になれると思います。

例えば、大きな公園を作るのはどうでしょう。子どもが遊ぶことのできる遊具を置いたり、お年寄りが会話できる日かげのベンチを設置したりすれば、子どもからお年寄りまでが利用できると思います。そして、その公園で、交流を目的としたイベントを開けば、地域交流が増え、人と人との会話がもっと増えると思います。

清須市に、地域交流が増え、もっと元気な町になってくれるとうれしいわ。

編集後記

令和の時代にかわり、初めての新年を迎えました。今年はおリンピック・パラリンピックであり、わが清須市におきましても聖火リレーがおこなわれます。聖火リレーから閉会式まで一連のオリンピック・パラリンピック行事が無事かつ盛大におこなわれることを議会一同願っております。

令和の時代にも市民の皆さまと議会との距離がより一層縮まるよう編集委員一同いろいろ工夫しながら取り組んでまいります。

今後ともご愛読いただき、ご意見をお寄せいただきますようお願いいたします。

《議会広報特別委員会》

- 委員長 岸本 洋美
- 副委員長 富田 雄一
- 委員 浅井 泰二
- 委員 岡山 克彦
- 委員 松川 秀康
- 委員 山内 徳彦

議会だよりについての市民の皆様のご意見・ご要望をお待ちしております。

清須市議会ホームページアドレス

<http://www.city.kiyosu.aichi.jp/index.html>

E-mail: gikai@city.kiyosu.lg.jp